

正しい姿勢で印象は変わる

6月18日(火)に、3年福祉コースは、施設実習に向けた心構えとして、大崎雅子さんにマナー接遇講座をしていただきました。正しい姿勢を保つには、さまざまな部分に力を入れることや、歩くときには床を蹴り上げてつま先から着地すること、視線はまっすぐにしっかり前を見ることなど、意識しなければならない点がたくさんあることを知りました。



<生徒の感想>

- お辞儀は角度によって名前が異なり、状況に応じて使い分ける必要があることを知りました。
- 歩き方や座り方ひとつで相手に与える印象が異なってくるので、一つ一つの動きに気を配りたいです。
- いつも笑顔で生き生きした自分であるように心がけ、周りの人にも、良い影響を与えていきたいです。
- 相手が答えやすい言葉遣いや、嫌な気持ちにならない言葉遣いを心がけたいです。